

新春のぐいあじり



仙北市議会議長 黒沢 龍己

新年あけましておめでとうござい
ます。

市民の皆さまにおかれましては、健
やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶
び申し上げます。

日頃から、市政運営および議会運営に
は多大なるご理解とご協力を賜り厚くお
礼申し上げます。

さて、一昨年から続く新型コロナウイルス感
染症は、未だ終息が見えず皆さま
を不安にさせ、経済活動にも大きく支障
をきたしております。令和4年になりま
したが、新たな変異株で感染力が強いオ
ミクロン株の感染拡大による第6波が懸
念されます。

新型コロナウイルス感染症に対して

は、国や県の支援策とともに仙北市とし
ても、限られた予算ではありますが、皆
さまの不安を少しでも払拭できるように
支援策を打ち出しているところでありま
す。

今後も油断することなく、新しい生活
様式をごく当たり前の生活様式として、
日常的に取り入れることで基本的な感染
予防が実行されます。密を避け、マスク
着用、手洗いなどをしっかりと継続して
この難局を共に乗り越えましょう。

市議会では、本来であれば、市民の皆
さまとの意見交換会等を開催して多くの
ご意見を伺い、市政に反映させるべきと
ころですが、安全安心が最優先であると
考え、非常に残念ではありますが、今年

度の意見交換会を中止としております。
しかしながら、議会としても議論を重ね、
オンラインによるリモートでの意見交換
会の開催や、市の広報、市議会だより等
を活用して市民の皆さまからの意見を伺
う方法を模索しているところでありま
す。

これからの議会は、皆さまの多種多様
な意見を市政に反映させることができる
ように、議員ひとり一人が資質の向上を
図るとともに、市民に寄り添いより身近
な開かれた議会として、市民の皆さまの
負託に応えることで、その責任を果たさ
なければなりません。市政運営の監視役
としての役割を果たすことはもちろん、
皆さまの声をよく聞き、議員間で議論を
重ね市政に提言していくような、考える
市議会を目指していきますので、議会に
対する皆さまのご意見を積極的にお寄せ
ください。

結びに、本年も変わらぬご指導、ご協
力のほど、よろしくお願い申し上げます
とともに、市民の皆さまのご健康とご多
幸を心からご祈念申し上げます、新年のごあ
いさつといたします。

令和4年1月吉日